

とくもち

編集者
東京土建一般労働組合
大田支部徳持分会

教宣部 永野信行

徳持分会は支部の分会編成以来 13年ぶりに群編成を行いました。

10年過ぎると時代の流れと共に組合員の動きも変わり群数がまばらに成ってきた為、歯抜けだらけだった群数を省き、順番を整備して並び変えました。従い発足当時18群有った所を群番整理を行い計11群+モデル群(30)の12群体勢に変更しました。

※13年間の歩み 徳持分会の歴代分会長さんは以下の通りです。

初代 (2012年) 1年間



渡邊 利明 さん、

2代目 (2013年～2014年) 2年間



松崎 文雄 さん、

3代目 (2015年) 1年間



山本 誠 さん、

4代目 (2016年～2023年) 8年間



山田 弘 さん、

5代目 (2024年～)



羽田野 誠 さん、

群編成は以下の通りです。

旧群 → 新群	群長氏名	群会計氏名	群人数
1 → 1	橋 あつみ	橋 あつみ	19名
2 → 2	柳澤 文子	澤田 裕高	27名
4 → 3	鈴木 孝治	今野 秀夫	26名
5 → 4	柳澤 伸弥	柳澤 伸弥	17名
8 → 5	須山 健二	羽田野 美雪	24名
11 → 6	藤田 義博	鈴木 滋	26名
12 → 7	工藤 由和	鴻野 三郎	19名
13 → 解体			
14 → 8	黒井 信一	我妻 弘二	6名
15 → 9	桃井 忠雄	永野 君江	25名
17 → 10	中嶋 勇時	加倉井 久江	14名
18 → 11	山崎 友二	榎 笑子	20名
30 → 30	小湊 進	田中 久	17名
合計			240名

“今年の夏も昨年同様 物凄く暑い”

「熱中症」にご用心”

※ 熱中症は、重症度によってⅠ～Ⅲに分類されます。

Ⅰ、症状はあるが 意識障害を認められない。

- 「めまい・立ちくらみ・唇のしびれ・生あくび・筋肉痛・こむらがえり」等

【対処方法】

- 涼しい場所で、安楽な体勢・服を緩めて風を当てて身体を冷してあげる、
- 冷やす箇所、首周り・脇の下・足の付け根等太い血管が通ってる所を中心に冷やすと効率良く体温が下がります。また水分摂取、経口補水液(OS1・スポーツドリンク)等が有効です。

Ⅱ、集中力や判断力の低下あり 軽い意識障害がある。

- 「頭痛・吐き気・虚脱感・倦怠感」等、

【対処方法】

- 医療機関へ搬送が必要です、応急処置をしながら救急車を呼びましょう。

Ⅲ、意識障害あり(痛み刺激でやっと反応)けいれん・血液凝固異常。

【対処方法】

- 命に関わる急篤状態、医療機関での入院治療が必要です。

《熱中症予防》

- 疲れを溜め込まない、(暑い時季でも温めのお湯に浸かりリラックスしよう)
- 寝不足をしない、(睡眠時間をしっかり取りましょう)
- エアコンを上手に使う、(タイマーをセットする・睡眠時の室温調整、等)
- 外出時は、帽子や日傘の着用・保冷材を上手に利用(首周りなど)
- 食事は食べやすい物で良いからキチット摂る事、
- 水分を小まめに摂る、(水なら一日あたり 1.2 Lが目安です)
- 塩分の補給、(お塩・梅干・塩あめ・経口補水液など)
- 仕事中は時間を決めて休憩を取ろう、(飲み物を摂りながら涼しい所で休む)
- 現場作業はできるだけ空調服や水冷服などを着用しましょう、

※ 以上の事を遵守して酷暑の夏を乗り切りしましょう。